

## 2005年度(平成17年度)第2回理事会記録

日時：2005年(平成17年)3月28日 16:00~17:30

場所：富山第一ホテル蘭の間

出席者：廣川信隆(理事長)、河田光博、柴田洋三郎、高田邦昭、山科正平(以上、常務理事)、大野伸一、木山博資、菅沼龍夫、杉浦康夫、仙波恵美子、高野吉郎、竹内義喜(以上、理事)、内山安男(監事)、依藤 宏(幹事)、天野恵子、合力靖博(以上、口腔保健協会)

欠席者：井出吉信、近藤尚武、正村静子、武田正子、福本哲夫(以上、理事)、上田秀一(監事)

### ・理事長挨拶

解剖学会をとり巻く環境の変化に触れ、特に臨床研修の義務化は基礎研究者の養成にとっては好ましいものではなく、理事の先生方もさまざまな場での御支援をお願いしたい旨の挨拶があった。

### ・議事録署名人の選任

議事録署名人として菅沼龍夫、高野吉郎両理事が選任された。

### ・会議記録の確認

2005年度(平成17年度)第1回理事会記録、同摘録、同議事録(案)

### ・報告事項

#### 1. 庶務報告(高田庶務担当理事)

##### (1) 年会費納入状況報告(長期未納者の除名について)

4年間未納者のリストが提示され、第110回解剖学会総会・全国学術集会会場に貼り出した後、所定の手続きを行うことが報告された。

##### (2) その他

個人情報保護法施行に関し、学会としても対処が必要であり、内規の様なものを作る考えで、方策を事務局で練っている途中であることが報告された。

#### 2. 編集報告(柴田編集担当理事)

##### (1) 解剖学雑誌及びASI刊行報告

両誌の第80巻1号が発送済であること、ASIも軌道に乗り査読に要する期日の短縮も行われていることが報告された。

#### 3. 企画・渉外報告(河田企画・渉外担当理事)

##### (1) 第110回日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況報告

参加予定者数、演題数、会の特色などについて報告があった。

##### (2) その他

第16回国際解剖学会議報告：3月25日最終の組織委員会が開催され3月31日をもって組織委員会を解散する旨、学術会議との間で合意されたことが報告された。

生物科学連合報告：実験動物の輸入に関する届出についての厚労省の規制に対し、生理学会、神経科学学会から要望書を出すことが報告された。

第4回アジア・太平洋解剖学会議準備状況報告：2005年9月トルコで開催予定の標記会議につき、準備が順調に進んでいる旨の報告があった。

#### 4. 会計報告（山科会計担当理事）

##### （1）その他

2005年度(平成17年度)会費納入状況報告：約半数の会員より納入があったことが報告された。

弥生事務所（定款による学会所在地）の電話について：学会事務センターとなっていた名義を解剖学会に移し、口腔保健協会に自動転送されるようにした旨の報告があった。

平成16年度監査結果報告：小出将恵公認会計士による監査が無事終了した旨、報告がなされた。

#### . 審議事項

##### 1. 学術評議員選出規約の改訂

前回の理事会において審議、了承された標記改訂案の確認がおこなわれた。

##### 2. 平成16年度事業及び業務監査報告

学術集会開催状況 会議開催状況 学会誌刊行状況 委員会報告 研究の奨励及び業績の奨励 内外学術団体との協力ならびに連絡 技術士認定、以上7件の事業報告と監事による監査結果の報告がおこなわれ、審議の結果承認された。

##### 3. 平成16年度決算および業務監査報告

資料をもとに平成16年度決算の説明および、監事、公認会計士による監査結果の報告がなされ、審議の結果承認された。

##### 4. 平成17年度予算および事業計画

資料をもとに説明がおこなわれ承認された。

##### 5. その他

第110回日本解剖学会総会・学術評議員会資料の確認がおこなわれた。